



在日本関東済州道民協会ニュース

[在日本関東済州道民協会：東京都文京区湯島3-19-5 TEL 03(3832)4411 発行人：李相訓 編集人：李始禹]



2018年家族同伴新年会・成人式開催

1月27日(土)上野精養軒にて、毎年恒例の「家族同伴新年会・成人式」が開催され、ご来賓を含め500名余りの参加があり、盛大に開催されました。

済州特別自治道から、元喜龍道知事、高忠弘議長、李碩文教育監、許香珍済州大学総長ご夫妻をはじめ、40名の方にご列席いただきました。また国内からは、民団中央本部 呉公太団長ご夫妻、韓在銀監察委員長、金成日副団長、民団東京本部 金秀吉団長をはじめ、各関連団体長並びに多くの方にご列席頂くことができました。

式典では、李相訓会長の新年挨拶に始まり、元喜龍道知事、呉公太民団中央本部団長、並びに各関連団体の来賓の方よりご祝辞を賜りました。そして、済州特別自治道より、夫奉秋常任顧問、在日済州婦人会 金夏子常任顧問に感謝牌が贈られました。また、在日済州婦人会と済州道各機関との間でプレゼントの交換が行われました。成人式では、秦鈴夢嬢・鄭亜未嬢・李希瑛嬢・玄宗秀君・金洵辰嬢・高可奈嬢・金秀哉君の7名が新成人として参加され、李相訓会長からの祝辞と共に、当協会および済州道各機関より数多くの記念品が贈呈されました。新成人を代表して鄭亜未嬢が答辞を述べました。二部の懇親会は、夫奉秋常任顧問からの乾杯で始まり、MIYAさんのステージも披露され、会場全体がとても盛り上がりました。歓談後に行われた青年部の司会、進行による恒例ビンゴ大会と大抽選会では、ラマダプラザ済州ホテル様よりホテル宿泊券が、大韓航空様・エアプサン様より済州・釜山行きの往復航空券など、皆様から数多くの豪華景品をご提供いただきました。当選結果に大人から子供まで一喜一憂している姿は大変微笑ましいものでした。

来年も1月26日(土)に上野精養軒にて開催いたします。協会一同励んで参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



(財務部長 鄭禎憲)



《役員一同新年挨拶》



《李相訓会長挨拶》



《呉公太民団中央団長・高忠弘議長より祝辞》



《元喜龍道知事と受賞者》



《プレゼント交換を終えた各機関長と婦人会役員》



《新成人と許香珍済州大学総長》



《答辞に鄭亜未嬢》



《金昌禧総聯合会会長より乾杯音頭》



《あげる人も当たる人も喜ぶ抽選会》

李時香顧問を偲ぶ



当協会 顧問 李時香氏（民団中央本部 常任顧問、民団東京地方本部 常任顧問）が去る9月7日都内の病院でご逝去されました。享年79歳。お通夜は9月14日、告別式は15日、いずれも東京都荒川区の町屋斎場で、しめやかに行われました。喪主は長男の李相訓氏（当協会第31代会長）。遺族は妻と1男1女。式は金秀吉民団東京地方本部団長が葬儀委員長として執り行いました。通夜、告別式には民団中央本部の常任顧問、顧問および3機関長をはじめとする幹部役員、各機関の幹部役員、日本の各界人士ら合わせて500余名が参列しました。済州道でも10月13日ラマダプラザ済州ホテルで偲ぶ会が行われ、

遺族と親戚はじめ当協会から金 秀吉相談役ご夫妻、李 大浩・高 隆博顧問、済州大学 許 香珍総長、済州道 全 聖泰行政副知事、済州国際自由都市開発センター 金 漢昱 前理事長、済州商工会議所 金 大亨会長はじめ、故人の母校である済州中央高校関係者等 160 余名が参列しました。

李 時香氏は 1937 年済州市翰京面頭毛里でお生まれになりました。済州中央高校（旧 済州商業高校）在学中、渡日され、強い意志と勤勉さで複雑多難な異郷の地で実業家の道を邁進し、ホテル業をはじめとする「サン・ロイヤルグループ」の創始者として立派にご成功され、後継者にも恵まれております。当協会には 1985 年財務部長、副会長を経て 1991 年第 18 代会長を歴任されました。在任中、“それまで故郷の経済発展と道民の生活水準も向上した事から、協会の事業を在日済州人である我々の子孫の事を考え展開するため”にと時代に相応した協会の名称を「在日本済州開発協会」から「在日本済州道民協会」へ改称し、協会発展に尽力されました。また、協会財政基盤確立の為、株式会社 済京が設立され、収益物件である K・S・K ビル購入の際にもその趣旨にいち早く賛同して頂き協会役員一同に勇気と自信を与えて下さいました。

在日同胞社会でも、卓越した指導力と温厚で誠実なお人柄が認められ、1994 年在日韓国民団荒川支部支団長をはじめ、1998 年は民団東京地方本部 副団長、議長を経て 2004 年より第 33・34 代団長を歴任されました。在任中、済州道にて本国研修会開催、民団東京本部の財政安定のため、第二東京ビル購入を推進され、大阪にビル一棟を購入するなど東京本部の発展にも大きく寄与されました。また、在日韓国人の地方参政権獲得運動、無年金高齢者の支援活動なども行ってこられました。2010 年より後輩の、地域社会と国家発展に寄与する人材育成を願い、国立済州大学に発展基金として 20 億ウォン以上を寄付され、「李時香奨学基金」と開校 60 周年記念事業である「人材養成館」の建設に使用され、去る 2 月 8 日に開館式と李顧問の胸像の除幕式が行われました。

永年の功績が認められ済州大学経営学名誉博士学位を授与され、韓国政府からは国民褒章牡丹章をはじめ、体育勲章・巨象章、文教部長官感謝状、済州特別自治道文化賞、済州商工大賞、日本赤十字社金色有功章などを受けられております。

今ここに李 時香顧問と永遠のお別れをしなければならない事は、私共にとってもつらく悲しい事ではありますが、顧問のご遺志を受け継ぎ、更なる協会発展と運営のため努力します。顧問は私共の誇りです。どうぞ安らかにお眠り下さい。



《故 李時香顧問の胸像除幕式を終えて》



《済州大学人材養成館開館式》



李大浩顧問 2017年度済州特別自治道文化賞受賞



2017年度 済州特別自治道文化賞授賞式が去る12月20日午前10時より、済州市ソルムンデ女性文化センターにて開催され、国外在外道民部門において当協会の李大浩顧問が受賞されました。1962年から始まったこの賞は、済州文化芸術の振興と地域社会発展に尽くした功績が顕著な個人または団体に済州特別自治道民の名で表彰するもので、社会の変化に合わせ受賞部門も拡大・細分化され、2000年からは在外同胞にもその対象が拡げられました。

李大浩顧問は、執行部では12年間にわたり活動され、協会の発展のために大きく貢献されました。第28代会長としては、2011年に「海外に訪れる耽羅文化祭」を東京の西新井文化ホールで開催し、900名にのぼる観客の動員を成功させ、済州道の文化を多くの在日や日本の方に知らせました。当協会 呉賛益顧問が日本地域推進委員長として御活動され、済州が「世界7大自然景観」に選定される時にも、各地域で献身的に広報に努められました。また、済州出身の在日の方が多い民団足立支部では、団長として3年間、在日のため、地域社会の為にも多大な尽力をつくされました。このように、在日済州人社会や故郷のために、深い愛郷心を持って積極的に活動されたことで受賞されるに至りました。式場には、李大浩顧問の奥様や多くの御親戚や御友人の方が駆け付け、私、李相訓も参席させて頂きました。受賞者の中では、李大浩顧問が一番多く花束を受け取っていらっしゃいました。式後のお昼には、ラマダプラザ済州ホテルにおいて、受賞祝賀会が開催され、私も参加させて頂き、多くの方と一緒に祝いすることができました。



第31回夏季郷土学校



第5回在日済州人次世代韓国語講座及び歴史・文化体験事業開催

7月31日より8月4日まで「第31回夏季郷土学校」が済州特別自治道人材開発院で開催され、当協会から学生1名と、9日迄、「第5回在日済州人次世代韓国語講座及び、歴史・文化体験事業」が済州観光大学で開催され、当協会から学生2名と引率役員として9名(高隆博顧問、李相訓会長、高哲明・黄璟浩・宋暎民・梁日勲・韓永紀・金元伸各副会長、洪龍次郎監査)が参加しました。

1日目の午後3時、新執行部役員挨拶で済州市を訪問しました。引続き、一行は午後4時半に「第5回在日済州人次世代韓国語講座及び歴史・文化体験事業」、午後5時には「第31回夏季郷土学校」の入学式に参席し、在外道民証伝達式と記念撮影を行った後に午後6時より済州道主催の夕食会に参加し、済州の要職の方々との懇親を深めました。一方学生たちは、2日目は済州大学や博物館、在日済州人センターなどの見学や、済州の歴史や文化について学び、3日目は民俗自然博物館、三姓穴、4・3平和公園参拝、城山日出峰などの探訪を、4日目は乗馬体験、翰林公園、金陸海水浴場、飛揚島車窓、ヨット体験をしました。そして夜には済州特別自治道人材開発院で歓送晩餐会を行い、最終日である5日目に教育感想発表と修了式を無事迎えました。



5日間を通じて、故郷済州島の様々な自然や郷土に触れることにより、自分のルーツを感じるいい機会になったのではないのでしょうか。

— 副会長 韓 永紀 —



祖先の故郷、済州でルーツを探す時間

私は7月31日～8月4日まで「夏季郷土学校」に参加しました。済州特別自治道人材開発院に宿泊し、済州大学や4・3平和公園、染色体験や乗馬体験など心身共に済州島について沢山学ぶことができました。このプログラムを通して強く感じたことが2つあります。

1つ目は済州島についてもっと知りたいと思ったことです。私は大学で韓国語を学んでいますがまだ話せません。しかし現地の大学生がわかりやすく通訳してくれたので済州島のことを沢山学ぶことができました。しかし知れば知るほど韓国語がわかればより知ることができるのという気持ちが強くなりました。もう1つは済州島出身の先祖をもつ人々と出会い、遠い親戚にあったような気がしたことです。今回は関東からの参加者は私1人でした。

私以外の方は韓国語が話せるので最初はとても不安でした。しかしみんなとても優しい人ばかりで言葉が通じなくても積極的に話しかけてくれたので仲良くなれました。関西を含め日本からの参加者が少なかったため、他の地域の人と交流する機会も多く、4泊5日はあっという間に過ぎ、弟たちに薦めるくらいとても充実した楽しいプログラムでした。



(高 葵里子 写真右側)



婦人会だより



2017年11月12日、素晴らしいお天気の中、東京湾ランチクルーズを計画しました。濟州婦人会貸し切りの個室で、フレンチのフルコースです。ビールや越乃寒梅、ワインなどお料理に合わせて楽しくいただきました。青い海と空、プライベートデッキ、どれをとっても非日常の優雅な時間を共有してまいりました。

また、12月2日(土)ホテルパークサイドにおきまして第21回定期総会及び送年会を開催いたしました。総会では会議の後、金夏子会長から金貞子新会長にバトンタッチされ花束を贈呈しました。4年間の思い出と皆様のご協力に感謝の挨拶があり、金貞子新会長からは、より一層のご協力と親睦を深めていきたいとの挨拶がありました。関東済州道民協会からも李相訓会長はじめ役員の方々がたくさん応援にご参席くださいました。



第11代会長に金貞子氏就任



第21回定期総会において在日済州婦人会 会長職を承りました。思い起こせば済州道をこよなく愛した初代会長 故韓道淑顧問任→呉春花顧問任→左玉花顧問任→金夏子顧問任たちが、親睦団体ではありますが熱い心を持ち全身全霊で守り育ててきました。済州道人としての誇り、他に類を見ない結束力も先輩たちの賜物としてこれからも引き継いでまいります。今後私は関東済州道民協会の役員皆様と交流を深めて、諸般事業にも参加、協力していく所存です。そして在日済州婦人会の定期総会が50回100回と繋いでいくため、次世代育成にも心掛けながら婦人会の和合、発展に努めてまいりますので、お力を貸して下さいますよう切にお願い申し上げます。

株式会社 済京

代表取締役 呉 賛 益

弊社は協会会員の、会員による、
会員の為の会社です。
共に歩んでまいります。

東京都文京区湯島 3-19-5
TEL03-5688-0684 FAX03-3835-7756

金海商事株式会社

代表取締役 金 和 男

ホテル サン・ロイヤルグループ

サン・ロイヤル 小 山

代表取締役 李 相 訓

本社 〒101-0025 東京都千代田区神田
佐久間町3-29 2階
TEL 03-3851-7017 FAX 03-3851-5894

2017グローバル濟州商工人リーダーシップフォーラム開催



9月18日から2泊3日間に亘り濟州商工会議所主催で「2017グローバル濟州商工人リーダーシップフォーラム」が濟州ロッテシティホテルにて開催され、高 隆博顧問、私、李 相訓、宋 暎民・梁 日勲・金 元伸各副会長が参加しました。夕方から、開会式・歓迎晚餐会が同ホテルで行われました。翌日は濟州商工人ゴルフ大会や濟州文化体験事業が自由参加で行われる一方で、ビジネスバイヤー輸出相談会等が行われました。夕方からは、社団法人世界濟州人大会組織委員会が行われ、私、李 相訓が参加し、9月18日に社団法人の設立登記が完了された報告や今後の運営方向についての話し合いが行われました。夜には、第25回濟州商工大賞授賞式や、グローバル濟州商工人共同宣言式が開催され、共同宣言文の中には、2019年に開催される、これまでより多くの分野の濟州人を招く「世界濟州人大会」を準備することに積極的に参加することとありました。

この期間に、濟州商工会議所 金 大亨会長をはじめ、多くの濟州商工人の方や様々な有力者の方と交流することができました。



2017年度在外道民役員郷土学校・第56回耽羅文化祭 在外濟州道民会総聯合会臨時總會

9月20より2日間、人材開発院主催で「2017年度在外道民役員郷土学校」が開催され、当協会から私、李 相訓、宋 暎民・梁 日勲・金 元伸副会長が参加しました。入校式後、道主催で濟州 KAL ホテルにて歓迎晚餐会が開かれ、高 隆博顧問、高 哲明副会長も合流し、6名が参加しました。引き続き、濟州市塔洞広場にて開催された「第56回耽羅文化祭開幕式」を鑑賞しました。耽羅文化祭は、濟州唯一の郷土文化祝典であり、濟州の民謡、舞踊、ダンスパフォーマンス、ユーモアあ

鮫処 海山

代表 宋 暎民

〒110-0005 東京都台東区上野 2-3-10
TEL 03(3836)5566(代) FAX 03(3836)5565

— 各種ご宴会の予約承ります —



東洋漢方原田鍼灸・整骨院
Oriental medicine Harada acupuncture clinic

院長 玄 昌 寿



〒120-0034 東京都足立区千住 2-9
TEL 03-3881-1202
FAX 03-3881-1109

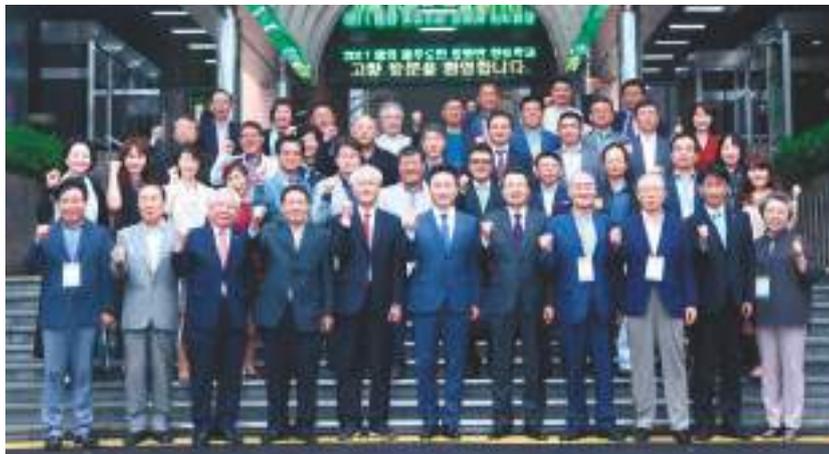
<http://www.harada-seikotsuin.net>
hp:090-6181-5666

在日本大韓国民団
東京豊島支部

団 長 金 誠一郎
議 長 卓 靖憬
監察委員長 朴 正碩

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-5-8 韓国会館3階
電話 03-3982-7161

ふれる創作ミュージカル等が披露されました。会場付近では、大きな花火も毎年数多く打ち上げられ、文化祭を盛り上げています。翌日21日には、「在外済州道民会総聯合会臨時総会」が午前10時より人材開発院にて開催され、当協会より私、李相訓が出席し、宋暎民副会長が傍聴しました。参加者紹介の後、金昌禧会長のご挨拶があり、経過報告の後、会議では、役員選任、運営規定の制定等が話し合われましたが、意見がぶつかる事もなく円満に終了しました。



話はずもりですが、今年の4月11日(水)に、7年ぶりに「海外に訪れる耽羅文化祭」が足立区のギャラクシティ・西新井文化ホールにて、午後4時より開催されます。お子様から日本の方、どなた様でも入場無料ですので、ご家族や大勢の御友人を誘って頂き、済州の伝統文化に触れに、ご来場して頂けますことをお願い申し上げます。

在京道民会役員合同懇親会に参加

11月15日、水道橋YMC A内韓国料理サランチェにて、「2017年在京道民会役員合同懇親会」が、在日忠清協会主催で開催されました。総勢35名の参加でした。当協会から李相訓会長、高哲明副会長が参加しました。他道民会役員さん達といろいろな意見交換をしながら、交流を深める楽しい時間を過ごしました。次年は在日全南道民会が幹事として開催することに決まりました。



(副会長 高 哲明)

伊香保温泉にて親睦旅行会開催

11月19日(日)～20日(月)の1泊2日で、群馬県伊香保温泉にある創業400年余の歴史宿・ホテル木暮にて親睦旅行会が開催され、理事・会員、婦人会役員など25名が参加されました。各々チェックインした後は、源泉かけ流しの庭園露天風呂や、上州の山々を望む展望風呂など、全26種のお風呂を堪能しました。ホテル自慢の浴場は、普段の疲れを癒されたのではないのでしょうか。そして夕方6時に宴会場に集まり、まずは記念の写真撮影を行いました。開会の初めには、李相訓会長からのご挨拶があり、会の現況報告と今後の事業予定が話されました。引き続き、鄭平普顧問の乾杯により開宴し、参加された皆様同士の歓談が始まりました。高 尚弘・李 大浩・高 隆博

物流時代【株式会社 貴順】

軽ワンボックス宅急便

代表取締役 金山 周馬

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-8-2

ウエストパレス3・4・5F

TEL 03-6455-0543 FAX 03-6277-5080

www.butsuyu.asia



本場の味をそのままに

GOSEI

フリーダイヤル 0120-046-030

<http://www.souke.jp>

炭火焼肉
韓国家庭料理

我が家

代表 金 民子

〒110-0005 東京都台東区上野2-5-1

Tel & Fax 03-3836-3690

各顧問をはじめ、婦人会役員にもご挨拶を頂きました。また新執行部の挨拶や、高 晴美さんをはじめ、青年部からも活動案内と自己紹介をしてもらいました。その後、各役員に協賛して頂いた商品での抽選会が行われ、参加者全員に当選品が行き渡りました。今回は特別に、呉 賛益顧問より高価なカタログギフトを3つ提供して頂き、じゃんけん大会にて大変に盛り上がりました。呉顧問に改めまして、感謝申し上げます。その他、李 相訓会長より商品券、韓 永紀副会長よりご自身のお店のお食事券も提供して頂き、和やかな雰囲気の中、お開きになりました。また二次会では個室を貸し切り、カラオケをしながら、和気あいあいと過ごしました。美味しい会席料理・お酒・抽選会の催しもあり、楽しい時間を皆様と共有できたと思います。翌日は、青年部引率のもと、1300有余年の歴史を持つ水澤観音を見学し、日本三大うどんの一つである水沢うどんを食べ、伊香保温泉石段街に行かれた参加者や、近隣のゴルフ場にて1組がラウンドされました。この懇親旅行会を通じ、参加された皆様たちと普段以上に接することができて、在日済州道民の一員であると改めて自覚しました。

また、今年5月には、家族同伴の日帰りバス旅行も計画しております。ご家族の皆様で楽しいひと時を過ごせるように頑張りますので、その際には是非、会員の皆様の奮っての御参加をお待ちしております。 — 副会長 梁 日勲 —



懇親忘年会開かれる

2017年顧問・相談役をお招きして「懇親忘年会」が12月4日上野パークサイドホテルにて開かれました。顧問さんは高 瑛鉉顧問をはじめ7名、相談役は金 秀吉相談役をはじめ6名が参加されました。執行部は李 相訓会長をはじめ16名が参加しました。総勢29名でした。新執行部になって約半年、2017年の協会運営の報告や今後の協会運営について、貴重なご意見をお聞かせ戴きました。 — 副会長 高 哲明 —



済友会では

「第 146 回済友会ゴルフコンペ」が 9 月 26 日茨城県霞ヶ浦国際ゴルフコースにて開催され 4 組 16 名が参加しました。今回から済友会は李 相訓会長の下催されます。この日は、天気も良く風も爽やかな良いコンディションでした。それからプレイには参加しませんが、李 相訓会長が来て頂きました。会長の挨拶の際、参加者全員にゴルフボール (3 ヶ入り) を参加賞として提供して頂きました。又、表彰式の際にも賞金にと 2 万円を協賛して頂きました。 (事業部長 金 哲祥)



優勝： 金 東椋

準優勝： 李 大浩

三位： 金 聖宗



「第 147 回済友会ゴルフコンペ」が 12 月 11 日 (月) 茨城県霞ヶ浦国際ゴルフコースにて開催されました。参加者 5 組 19 名、今回も前回同様に李 相訓会長からゴルフボール (3 ヶ入り) を参加賞から頂きました。表彰式には 2 万円を協賛して頂き、ありがとうございました。

今回は、忘年コンペと云う事でプレイもパーティーも大変盛り上げました。

次回、「第 148 回コンペ」は 3 月 19 日に霞ヶ浦国際ゴルフコースにて行われます。会員皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

優勝： 鄭 成男

準優勝： 金 聖宗

三位： 玄 忠吉



～青年部だより～

皆さん、アンニョンハシムニカ。青年部長の金 児盛と申します。



8月以後の青年部活動について簡略ながらご報告させていただきます。9月の定例会(17人参加)から始まり、10月には念願の濟州島旅行が実現しました。12人で2泊3日間、濟州の過去と現在をテーマに有意義な時間を過ごす事ができました。今後は定例行事として年1回は行きたいと思っております。11月30日には早めの忘年会(28人参加)を行い、今年1月27日道民協会新年会後に懇親会(26人参加)も大いに盛り上がりました。初参加の会員も増えておりますが、すぐ仲良くなるのはやはり同じ濟州の人だからだと思います。

18才以上、45才未満であり、濟州島にゆかりを持つ方でしたらいつでも大歓迎しております。協会ニュースをご覧になっている皆さまの中で、ご子息ご息女ご親戚を青年部へ参加させてみたいとお考えになっている方がおられましたら、下記の連絡先まで気軽にお問い合わせください。



☆ 今後の主な予定 ☆

3月 定例会
4月11日2018 海外に訪れる耽羅文化祭
6月 総会
7月 B B Q
青年部濟州旅行



～ 新規部員大募集 ～

青年部では、新規部員を随時募集しております。

興味がある方は、下記の間合せ先へ

Facebook ページ “濟州島青年部”

毎月の定例会や各種イベントの様子をアップしております。



<お問い合わせ>

青年部長 金 児盛

E-mail: mongseng@gmail.com

TEL 090-4132-2448

新規理事・会員のご紹介

当道民協会の運営行事にご賛同頂きました新規理事・会員の皆様です。

今後とも、会員相互の親睦、相互協調を深めて参りたいと思っておりますので、宜しくお願ひ申し上げます。これからも会員のご紹介並びにご入会をお待ち申し上げます。

- 新規会員：(埼玉県 川口市) 洪 亨郁、(葛飾区) 康 敬瓚・康 藏哲、
(新宿区) 高 海正、(埼玉県 戸田市) 慎 正哲、(荒川区) 玄 昌起・李 泰暢、
(北 区) 丁 福男、(目黒区) 金 英福、(府中市) 金 興培



冠婚葬祭

- * 在日済州婦人会顧問 夫 順末氏が済州道で病氣療養中のところ7月31日永眠され、葬儀は近親者のみで営まれました。(享年79才)
- * 当協会 顧問 李 時香氏(会長 李 相訓氏ご尊父)が病氣療養中のところ9月7日ご逝去され、お通夜9月14日町屋斎場にて、翌日告別式が営まれました。(享年79才)
- * 安 次男のご尊父安 俊夫元会員が病氣療養中のところ11月23日永眠され、葬儀は家族葬で営まれました。(享年72才)
- * 康 英雄会員のご母堂金 敬姫女史が12月5日永眠され、葬儀が営まれました。(享年91才)

2018海外に訪れる耽羅(済州)文化祭

世界7大自然景観済州道最大の郷土文化祝祭である耽羅文化祭が開催57周年を迎え、7年ぶりに『2018海外に訪れる耽羅文化祭』として東京で開催します。在日済州道民をはじめ日本居住同胞と日本の方に幅広く郷土色濃厚な済州文化を共に鑑賞し、文化的感動を分かち合う機会を提供し“世界中が訪れる済州、世界中に訪れる済州”を広く宣揚するため、下記通り開催します。一緒に異文化に触れ合いながら楽しい時間を過ごしましょう。どうぞご家族、ご友人や近隣の皆様もお誘い合わせのうえ、是非足を運んでみてください。ご来場をお待ち申し上げます。

- ❖ 日 程：2018年4月11日(水) 受付：午後3時半 開演：午後4時
- ❖ 場 所：ギャラクシティ・西新井文化ホール 1・2階 URL：www.galaxcity.jp
〒123-0842 東京都足立区栗原 1-3-1
TEL：03-5242-8161 FAX：03-5242-8165

- ❖ 入場無料(※ ご来場された方にもれなくプレゼント贈呈)
- ❖ アクセス：・東京メトロ日比谷線、半蔵門線は東武スカイツリーラインに直通
・東武スカイツリーライン「西新井駅」下車、東口から徒歩3分



※ お引越しの際には新しい連絡先を事務局宛にご一報願ひます。